

# 外山辺地

## 総合整備計画を可決

### 3月 定例会の あらまし

令和6年3月定例会は2月9日から3月12日まで33日間にわたって開かれました。初日には、6年度の町長施政方針演説などが行われました。  
また、町長提案の議案28件を審議し、全て原案のとおり可決しました。(2〜3ページ)

6年度の一般会計、特別会計などの予算7件は、予算特別委員会を設置し、3月7日、8日、12日の3日間にわたって集中審議し、全て原案のとおり可決しました。(4〜7ページ)  
一般質問では10人の議員が登壇し、活発な議論が行われました。(9〜18ページ)

定例会の議案審議や一般質問での質疑全文を記録した会議録は、6月下旬ごろから、議会ホームページ、町立図書館で閲覧可能となる予定です。



本事業の実施を待つ外山地区

**織** 笠地区外山辺地内老朽化への対応や飲料水の安定的な供給を図るため、外山辺地総合整備計画を定めることに関する議決を求めるところについてが提案されました。  
**令** 令和6年度から10年度までの5年間、飲料水供給施設の改良及び管路等の整備が行われる予定です。  
**こ** こでは、議案提案前に開催された議会全員協議会での質疑を紹介します。  
■質疑応答  
**問** 町長施政方針に「外山飲料水供給施設は、改良事業に併せて未給水地区である落合地区まで給水区域を拡大してまいります。」と

あるが、水道使用量が增加している理由と落合地区の世帯数及び人口は。

**上下水道課** 創設時の1日1人あたりの給水量は150リットル。

現在は585リットル。1日の最大給水量は創設時13・4立米。改良計画では34・5立米で増加している。落合地区の世帯数及び人口は令和5年4月1日

現在、9世帯18人。  
**問** 3億2千万円を使って落合地区に水道を引くことになるが、落合地区の方々は皆上下水道を引きこむのか。

**上下水道課** 生活の色々な形で使用するため水量が増えている。落合地区の方々の要望を聞いたところ、皆引くということであった。



本事業の実施を待つ落合地区